

町は道路事業などに多くの過疎・辺地債の申請を出しており、特別交付税などの留保をしているなど、予算編成時に堅く見積もっている。今後は予算を整理し繰越金額を減らしていきたい。

**(植村委員)** 公債費で、非常に高い利率の借入資金が残っている。繰上げ償還はできないのか。

**(山下主査)** 相当昔の高利率の地方債が残っており、国の融資計画に狂いが生じるため通常では繰上げ償還出来ない。

しかしながら一部のものは借換債で低利なものに借り換える手段はとって来ている。

**(斉賀委員)** 現在、農村・市街地区を問わず单身男性が多くいる。北部5町の单身者が異性と出会う場を各町の首長と連携を取りながら自治体として応援することが出来ないか。

**(宮本町長)** 花嫁対策は各町村でも共通した問題点だと思ふ。

現在「天塩の国会議」と言う会議が開催されてい

る。その中で、幌延町として提案していきたい。

**(佐々木委員)** 道路の維持管理で道道、国道における夏場の雑草処理などを町が委託できないか。

**(高田経済課長)** 基本的には道路管理者が管理責任を負う法律となっており、本町が受けている浜里下沼線などは特殊な事例。雑草の刈取りも過去に道路管理者と協議し町道との交差点付近に限定して草刈りを実施した。全線委託となると非常に難しい話と思ふ。

**(野々村委員)** 町の基幹産業である酪農業向けの農業振興策として、特定財源としての基金創設を考へてはどうか。

**(西尾副町長)** 現在、農協が進めているコントラクター事業等の設立整備を支援したいと考へている。

農業関係については色々な支援事業があるので、今後とも独自の基金を創設しなくても対応が出来るのではと考へているが、その都度対応していく。

## 報 常任委員会 告

### 第5回産業厚生常任委員会

9月3日

#### ◎調査事項

#### (1)トナカイ観光牧場経営の経過報告について

平成21年11月のトナカイ観光牧場に関する議会提言を受けて、これまでの取り組みや集客状況の報告があった。

**問** 観光施設として、手を入れれば見てもらえるものになると考へている。経済的事情もあるが、長期的な視野での取り組みが必要と考へる。町として

の考へを伺いたい。人に見せられるものについては、まだ伸びる可能性があるかと理解している。総合計画や自律プランの考へ方に基づいて、継続的にやっていきたいと考へている。

**答** 観光に資するイベントを、豊富町と一緒にできないか。影響を与え合う者同志、トップ会談をしたらどうか。

**問** 豊富町とは、道外への観光PRも一緒に行なうという話はしているし、民間も含めて協議をしていく必要があると考へている。

**答** 豊富町とは、道外への観光PRも一緒に行なうという話はしているし、民間も含めて協議をしていく必要があると考へている。

(2)上・下水道料金の徴収方法の変更について

新システム導入に伴い、上・下水道料金の徴収方法を分かり易くするため、基本料金・超過料金とも実績に基づいて徴収することにした。

**問** 予算上一ヶ月基本料金がなくなるが、どう対応するのか。

**答** 水道で約30万、下水道で約100万が減収になるが、水道の方は今年度の予算の範囲で対応できると考へている。下水道の方も対応可能と考へているが、できなければ12月の補正予算で対応していきたいと考へている。

## 議会の動き

7月24日～26日 ▶ 各種期成会夏季合同要望会 (東京都)

8月2日 ▶ 第5回総務文教常任委員会

8月19日～20日 ▶ 議会広報研修会 (札幌市)

8月28日 ▶ 西天北五町衛生施設組合議会

8月30日 ▶ 第6回総務文教常任委員会

9月3日 ▶ 第6回議会運営委員会

9月3日 ▶ 第7回総務文教常任委員会

9月3日 ▶ 第5回産業厚生常任委員会

9月3日 ▶ 第5回全員協議会

9月9日 ▶ 第7回議会運営委員会

9月11日～12日 ▶ 第5回定例会

9月24日 ▶ 第44回議会報発行特別委員会

10月1日 ▶ 第45回議会報発行特別委員会

10月4日 ▶ 第8回総務文教常任委員会

10月4日 ▶ 幌延福祉会と町議会議員の懇談会

10月16日 ▶ 第46回議会報発行特別委員会

